

第8回スポーツファシリティーズ大賞（日本スポーツ施設協会会長賞）

受賞名：彦根総合スポーツ公園陸上競技場
（平和堂 HATO スタジアム）

受賞者：（株）佐藤総合計画 関西オフィス

【受賞理由】

国宝・彦根城に隣接する立地条件を活かしつつ、その歴史的景観への調和を考慮し、高さを抑え周囲への圧迫感を低減した建物形状、騒音・光害を押えた住環境への影響を最小にするような工夫がされていること、また、これからの競技場のあり方として「いかに街に開くか」を念頭に、スポーツ人口の拡大やスポーツを通じた街の発展等の新たな可能性が感じられる。

○公園内の様々なエリアから2階エリア（回遊可能なスタジアムリング）へのアクセスを可能にし、誰もが日常的に使用できることで、立体的な公園空間を創り上げている。また、彦根城側と連絡通路で繋げ、直接アクセスが可能とし、観光の動線にスポーツの動線が加わることで、公園に新たな賑わいが生み出される。

○競技場外観には、かつてこの地で市民の生活に使用されていた「百間橋（ひやっけんばし）」の構成をモチーフにした組木形状のフレームを使うことで歴史を継承し、和の景観と調和する競技場を実現させた。また、そのフレームの中にコルテン鋼ルーバーを設け、競技場外への騒音を遮音することに加え、コルテン鋼の特性を活かし、年月が経つにつれ耐久性・風合いが増すことで時の流れ（変化）を感じさせるデザインとした。



<概要>

施設概要：第1種公認陸上競技場

敷地面積：155,880.55 m²

施設面積：建築面積（14,497.31 m²）延床面積（24,196.33 m²）

竣工年月日：2022年12月

所在地：滋賀県彦根市松原町3028

評価実績等：日本建築家協会「優秀建築選2023」に選出、令和5年度プレストレストコンクリート工学会賞（作品賞）を受賞している。